



2018年1月31日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区神田錦町一丁目2番地1
イオンリート投資法人
代表者名 執 行 役 員 塩 崎 康 男
(コード：3292)

資産運用会社名
イオン・リートマネジメント株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 塩 崎 康 男
問合せ先 専務取締役兼財務企画部長 塚 原 啓 仁
(TEL. 03-5283-6360)

DBJ Green Building 認証取得に関するお知らせ

イオンリート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本投資法人が保有するイオンモール KYOTO 及びイオンモール水戸内原について、株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」といいます。）より、DBJ Green Building 認証を、本日付で取得しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. DBJ Green Building 認証制度の概要

DBJ Green Building 認証は、対象物件の環境性能に加え、当該物件を取り巻く様々なステークホルダーからの社会的要請への配慮等を含めた総合評価システムに基づき、現在の不動産マーケットにおいて求められる環境・社会への配慮がなされた不動産（Green Building）を評価・認証するものです。

なお、DBJ Green Building 認証の内容等については、以下をご参照ください。

DBJ Green Building 認証ウェブサイト：<http://igb.jp/index.html>

2. DBJ Green Building 認証の評価ランク

物件名称	所在地	評価ランク
イオンモール KYOTO	京都府京都市南区九条鳥居口町1	2017★★★★★
イオンモール水戸内原	茨城県水戸市内原2丁目1番	2017★★★★★



イオンモール京都



竣工：2010年1月



DBJ Green Building
2017

国内トップクラスの卓越した
「環境・社会への配慮」が
なされたビル

イオンモール水戸内原



竣工：2005年11月
2012年12月増築



DBJ Green Building
2017

国内トップクラスの卓越した
「環境・社会への配慮」が
なされたビル

3. 認証にあたり評価を受けた点

(i) イオンモール KYOTO

地域の皆さまをはじめ、京都を訪れる国内外のお客さまに快適なショッピング環境を提供するとともに、地域の交流拠点として様々なイベントや社会貢献活動を実施している点が評価されました。

(ii) イオンモール水戸内原

「環境と共生するモールづくり」・「地域と共生するモールづくり」をめざし、節水型トイレの導入や LED 照明の積極的な採用、太陽光発電システムの導入といった省エネルギー化に取り組んでいるほか、電気自動車充電器ステーションや授乳室・ベビーチェアの設定、地域イベントへの積極的な参加を図っている点が評価されました。

4. 今後の対応

イオングループでは 2011 年 3 月 1 日に「イオンサステナビリティ基本方針」を制定し、「低炭素社会の実現」、「生物多様性の保全」、「資源の有効利用」、「社会的課題への対応」を柱としたサステナブル経営を推進しています。また、近年、資産運用業界において、環境 (Environment)・社会 (Social)・ガバナンス (Governance) (以下「ESG」といいます。) への配慮の必要性が広く認識されつつあります。

これは、環境規制の強化やテナント・顧客の意識変化などを踏まえ、資産運用業務における ESG への配慮が中長期的な資産価値の維持向上のために必要不可欠であるという考え方によるものです。

本投資法人は、「商業施設等への投資を通じて人々の豊かな生活の実現と地域社会へ貢献すること」を基本理念とし、「地域社会の生活インフラ資産」への投資を通じて中長期にわたる安定した収益の確保を目指しています。本投資法人が資産の運用を委託する資産運用会社であるイオン・リートマネジメント株式会社は、2016 年 1 月 14 日に「サステナビリティに関する方針」を制定しており、こうした理念や目標を実現するため、イオングループと連携して、業務全般における ESG への配慮と、そのためのステークホルダーとの協働を図ってまいります。

以 上

* 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.aeon-jreit.co.jp/>